



潜堤工事は16tの消波ブロックを654個沈めた
(6月完成)

湘南 ののみや 議会 じょうり

平成25年
6月定例会
6/7~6/14

- ▶ 議会で決まったこと..... 2~5 P
- ▶ 一般質問で8議員が登壇..... 6~10 P
- ▶ 議会報告会..... 10 P
- ▶ 常任委員会の報告..... 11 P
- ▶ 蘇峰堂の魅力..... 12 P

9月定例会のお知らせ

9月6日(金)から開会の予定
本会議・委員会の傍聴できますーお気軽にどうぞー

議会で 決まったこと

契約議案6件、条例の
制定と改正各1件の
ほか、補正予算を可決

内原跨線橋補修工事

橋りよりの長寿命化と
JR東海道線安全運行の
ため、内原跨線橋と内原
人道橋の補修工事を行う
もので、東日本旅客鉄道
株式会社に対し1億2千
135万7千円で協定書
による随意契約を結ぶ。
国の交付金対象事業。

時間帯は。
答 鉄の腐食が問題。モ
ルタルの圧着度を高めコ
ンクリートをメッシュ
シートで覆う。深夜の0
時から5時の間で2時間
程が工事時間となる。
問 請負契約書も締結す
るのか。前払い金や補償
金、紛争はどのように収
めるか。

問 断面修復工事の仕様
の決め手は何か。工事の
紛争についてはそのつど
協議しながらやっていく。



補修工事で安全性向上
〈内原跨線橋〉

問 当初と金額変更があ
った。JRとの協議は
順調か。
答 工事費から受託費に
変更した経緯もある。今
後は協議前に設計委託を
し、1年程の協議期間と
いう取り組みが必要。
反対討論として「10月
末の議会全員協議会で、
著しい破損が見つかり急
を要するので、当初の工
事費で計上していたもの
をJRへの委託料に組み
替えるとの説明があった。
しかし急を要することに
なった要因、10月まで執
行してこなかった理由な
ど明確な説明がなかつ
た。24年度当初で計上し

た3千万円は繰越明許と
して25年度に計上し直す
のが適切な努力措置であ
る」
賛成討論として「二宮
町契約規則に必ずしも遵
守していないという意味
では改善が必要。反対討
論の要旨は、大規模事業
は補正すべきではないと
いう話だが、これに対し
ては補正予算時、JRと
の契約が必要との説明が
あり、多くの議員が了解
している。補正予算（3
月議会）において繰越明
許として措置されたので
妥当」
11対1で可決

二宮小学校 大規模改修工事



40年目の大規模改修工事
〈二宮小学校〉

二宮小学校校舎は東棟
が昭和48年、中央棟は昭
和47年に建設され40年が
経過し、校舎全体の老朽
化が進み大規模改修を行
うもの。
工事内容は外壁の改修
工事、各教室・廊下の内
装改修工事・屋上の防水
工事など。電子入札を行
い15社が応札。小田原の
山一産業(株)が1億993
万5千円(内消費税52
3万5千円)で落札した。
予定価格に対する落札率

は86・3%。

事業費の約3分の2は
国からの学校施設環境改
善交付金・地域の元気臨
時交付金で賄う。工期は
10月31日までだが、夏休
み期間に集中して行う。
問 工事中の校庭使用は
どうなるのか。

答 仮囲いし安全を
図る。各団体へは町民運
動場や他の学校での使用を
するようお願いしている。
問 使用資材による化学
物質が心配されるが。
答 内外装の塗料は環境
衛生検査測定を行い安全
性を確認する。

全員賛成で可決

消防団第3分団 詰所建設工事

現在の第3分団詰所は昭和48年に建てられ手狭で老朽化したため、ラディアン裏の法務局北側に新築するもの。

建物構造は鉄骨造2階建て、延面積は189㎡。

1階は車庫、詰所、外から出入りできるトイレを設置。2階は会議や資機材倉庫など多目的な用途に利用できるよう間仕切りのないワンフロアーにする。各種団体も利用で

きるよう検討している。

町内業者に限定した電子入札を行い2社が応札。

(株)内海工務店が5千8万5千円(内消費税238万5千円)で落札した。

予定価格に対する落札率は98・1%。工期は来年3月31日まで。

問 2階会議室は引き続き北口通り商店会が無料使用するのか。

答 過去の歴史の中、無料で貸していたが、他の町施設利用要綱に照らし今後は有料とする。

全員賛成で可決

せせらぎ公園 木道改修工事

開園から20年が経過し老朽化した木道を全面改修する。電子入札を行い、7社が応札、三喜建設(株)が5千145万円(内消費税245万円)

で落札した。予定価格に対する落札率は90・9%。国の交付金対象事業。

工期は来年1月31日まで。工事期間中は休園。

問 階段の擬木は安全面を考えて再考を。

答 木の粉とプラスチックを混合した材質で天然木と同等で滑りにくい。

山西汚水幹線工事

越地地区、釜野地区、百合が丘地区の一部、計約37・3ha、1千40世帯

の家庭排水、事業所汚水を受け入れるための整備工事。電子入札を行い、7社が応札。(有)横坂建設が5千244万7千500円(内消費税249万7千500円)で落札した。予定価格に対する落札率は94・2%。工期は6月7日から来年3

月31日まで。



8月1日から2月頃まで工事のため
休園となるせせらぎ公園

月31日まで。

全員賛成で可決

北新道地区 雨水対策工事

保健センターから元町北防災コミュニティセンターの区間で、雨量51ミリを想定した雨水管の整備工事。電子入札を行い7社が応札。(株)原

兼工務店が8千137万5千円(内消費税387万5千円)で落札した。

予定価格に対する落札率は94・5%。工期は来年3月31日まで。

問 工事が手掘りだと、時間がかかる。実質的な

工期は6月7日から来年3

処理するため市町村において合議制の機関を置くよう努めるとしたことに伴う条例の制定。

設置する会議の委員は15人以内。任期は2年とする。今後は平成27年度施行予定の「子ども・子育て支援事業計画」に携わる。

全員賛成で可決

7月1日から施行

消防団員の任免、給与、定員、服務等に関する 条例の一部改正

消防団員任免に関する要件を見直し、入団しやすい環境を整備することに伴い、本条例に必要な改正。

入団資格の枠を拡げるため町内在勤の者も対象とし、年齢も20歳から18歳に引き下げた。

全員賛成で可決

公布の日から施行

条例の制定・改正

子ども・子育て会議 条例の制定

子ども・子育て支援法が制定され、関係事務を

法務局の隣へ
新築移転



補正予算

一般会計

歳入歳出それぞれ86万2千円を追加し、予算総額77億1千915万2千円とした。歳入は寄付や繰入による、みどり基金や災害対策基金等からの増額によるもの。歳出の主なものは庁舎内電気設備(PAS)更新工

下水道事業特別会計

事業費補助金の減額に伴う山西汚水幹線整備工事の見直しによるもの。歳入の国庫補助金と事業債がそれぞれ2千620万円減額となり、歳出の公共下水道整備事業費を5千240万円減額とした。

事129万2千円、大雨で被害のあった農道等修繕工事378万円と町道修繕工事569万円、駅南口楠木の植栽工事160万円など。



町道27号線・人道橋横
大雨による土砂の除去作業

議案・陳情に対する賛否

	小笠原陶子	西山宗一	杉崎俊雄	浅賀一伸	神保順子	桑原英俊	脇正文	添田孝司	根岸ゆき子	近藤行宏	二見泰弘	三橋智子	池田宏	結果
町長提出議案名 (左は議案番号)														
29	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
31	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
32	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
33	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
34	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
35	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
36	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
37	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
38	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
39	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
40	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情名 (左は陳情番号)														
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

議長は採決に加わりません

※議案番号29~40について、○は議案に対する賛成、●は反対したことを意味しています。
 ※陳情については、○は採択、△は趣旨採択、●が不採択に賛成したことを意味します。
 ※池田 宏議長を除く12名の議員の賛否状況です。(議員定数14名のうち、1名欠員)

専決処分

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法の改正に伴う後期高齢者医療制度に係る処置の改正で、軽減割合を4分の1としたうえで3年間延長するというもの。東日本大震災に係る処置の改正で、当該土地の相続に対し長期譲渡所得の特例を適用するもの。反対討論として、「年齢で差別する後期高齢者医療制度そのものに反対。」11対1で可決
4月1日施行
東日本大震災に係る処置の改正は、平成26年1月1日より施行

一般会計補正予算

風疹が流行し、県が非常事態宣言を出した。緊急性を要することから、5月1日より風疹予防接種事業を展開することに伴い、50万円を追加し、歳入歳出予算を各総額77億1千50万円とするもの。歳入として、県交付金の市町村自治基盤強化総合補助金50万円。県交付金と予備費101万2千円を合わせ151万2千円とし、これを300人分の風疹予防接種に充てる。
問 一人5千円の補助とした根拠は。
答 接種に1万円程かかるので自己負担額の半分の補助とした。全員賛成で可決

※「専決処分」とは

議会の議決・決定を経なければならぬ事項について、町村長が議会に代わって処理すること。ただし、専決処分後は最初の議会で承認を求めなければならぬ。

二宮町土地開発公社事業報告及び決算報告

平成24年度は用地の取得及び売却の事業はなかった。
平成25年3月31日現在の貸借対照表における資産合計及び負債資本合計

一般会計予算継続費繰越計算書の報告

平成24年度継続費予算の中から(仮称)剪定枝資源化施設建設に伴う生活環境影響調査事業675万1千円のうち550円、吾妻山公園再整備事業5千127万1千円のうち、555万8千円及び(仮称)風致公園整備事業6千万円の全額がそれぞれ翌年度へ繰越された。

一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

平成24年度一般会計予算から町道271号線及び町道27号線橋りょう補修事業1億3千940万円、せせらぎ公園木道改

陳情

はどつなつた？

いずれも全員賛成で採択・国に意見書提出

神奈川県最低賃金改定等についての陳情

提出者は、日本労働組合総連合会神奈川県連合会西湘地域連合。

非正規労働者は全雇用労働者の35%を上回っていることを踏まえ、国への意見書提出を求める内容。

① 神奈川県最低賃金の諮問・改定を早期に行うこと。

② 改定は「生活保護との整合性」を図り、生活保護との乖離解消を本年度で実現すること。

③ 特定(産業別)最低賃金の改定にあたっては、その趣旨および内容の周知徹底を図ること。

子どもたちにゆたかな学びを保証するために、少人数学級の推進などによる定数改善、教育予算の増額、義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める陳情

提出者は、中地区教職

員組合。

日本はOECD(経済協力開発機構)諸国に比べて1学級、また教員1人当たりの受け持つ児童生徒数が多く、文科省実施の意見募集では約6割が「小・中学校では26人30人学級が望ましい」という結果となっている。

また、GDPに占める教育費の割合は、OECD加盟28ヶ国の中で日本は最下位であることにより、国への意見書提出を求める内容。

① 子ども、保護者のニーズに応じたきめ細やかな教育を実現するため、少人数学級を推進し、定数改善を図ること。

② 保護者負担軽減のため、教育予算を増額。また義務教育教科書無償制度を継続すること。

③ 義務教育費国庫負担制度を堅持、国負担を2分の1に戻し、教育の機会均等や水準確保を図ること。

町政を問う

一般質問

6月12・13日の本会議では8名の議員が9件の問題を行政側に質問。前回に引き続き、手話通訳を導入している。記事は本人の原稿に基づく。



整備された駅前広場
利用者の利便性は増したのか？



二宮町地域公共交通計画の

展開について

近藤 行宏議員

問 コミュニティバスの再編について。バス事業者の委託を継続されるのか。シルバー人材センターを活用して、小型バスの導入を考えるのか。
政策部長 神奈中バスの委託を継続する。運輸局の許可や経費を考えると小型バスの導入は困難。

問 エリア型デマンドタクシーについて。行き先に町外の東海大大磯病院が、なぜ入らないのか。町内でも町民運動場が入らない理由は。

政策部長 路線バスを補完するものと捉えて頂きたい。路線バスが存在するため、直接の行き先として設定をしない。

東海大は別枠で考える

町長 東海大大磯病院への二宮町民の依存度が高いのは承知している。別枠で考え、来年度の予算に盛り込む。

問 公共交通のバリアフ

リー化について。駅北口暫定整備も終了し、バリアフリー化の目途も立っていると思うが、いつ頃到達するのか。
政策部長 交通事業者と町が連携して進めていく。

問 交通結節点の利便性向上について。駅東側からの一般車進入禁止が徹底しているのか。
（他、公共交通の情報提供についてを質問。）

底されていない。バスの駅前への乗り入れを県道へ回す考えはあるのか。
都市経済部長 「指定方向外進行禁止」を徹底させたい。県道へ回す件は県、業者と協議をして2年以内に結論を出す。



より良い地域公共交通計画の
実現に向けて

一般質問

問 自転車も車両である。自転車免許証制度は、安全運転・交通ルールの遵守に有効な手段である。自転車走行マナーへの対策を防災安全課としてどう考えているのか。

町民生活部長 二宮高校では、交通安全教室を大磯署の協力で実施、二宮小でも、新入生を対象に歩き方教室を開催した。



二宮の顔である
駅北口整備の充実が課題



クリアーな音声を！

問 北口駅前広場に信号機が設置され、交通状況が変わったが、子ども達の通学時の状況について把握しているか。

教育次長 広場内でバスと歩行者が交錯する箇所もなく、駅前町民会館前にも信号機が設置され、安全に通行ができる。現場の意見は、信号が変わる間隔が短いため、登校班が横断途中に信号が変わる。歩行者側の信号が青になっても自転車は止まらず、児童などと交錯し、危険が多い。

問 鈴木歯科医院横の通学路は、地主の方から快く許可を得て補修をし、安全な通学路として生まれ変わった。道幅が狭いため、今後、拡幅ができるのか。

教育長 今後も地主の方々にお願いしながら、都市整備課とも協議をして

進めて行きたい。

問 カルチャー亭前の送迎乗降場所から駅、階段口まで、歩道に屋根の設置を検討しているのか。

都市経済部長 現状では歩道幅が狭いので、屋根の設置は難しいと思うが、本格整備に向けた取組を検討課題とする。

町民生活部長 難聴対策は、平成23・24年度に、通り川勾の「川勾西」と一色の「一色中央」の子局の増設により解消されたと考える。現在は、消防署中里南の「東側の北新道東」、富士見が丘2丁目の「富士見が丘2の

難聴地域の解消はする

問 通常の音量で子局拡声器の聞こえる範囲は、より200mと300mがあり、子局の間隔はこの距離で設置している。

防災安全課長 拡声器に

停電時の対応はある

問 防災行政無線機の停電による対応と統制局の自家発電装置は。

町民生活部長 通常停電時、統制局は消防庁舎の非常電源装置(自家発電)で、燃料は軽油、満タン状態で190ℓ約10時間の電力供給ができる。

問 役場の自家発電装置の持続時間は。

防災安全課長 2、3時間だと思う。

二見 災害時には災害対策本部となるので2、3時間では足りない。早急に改善するよう要望する。(他に、緊急速報メールの活用・高齢者や障がい者への伝達方法を質問。)



通学路の安全対策と高校生の自転車マナーを問う

桑原 英俊議員



災害時における町民への情報伝達について

二見 泰弘議員



自殺防止にゲートキーパー養成と、うつ病対策推進を

三橋 智子議員

問 町が把握している自殺の現状はどうか。

健康福祉部長 二宮町は年平均8名で、その原因は、家庭や健康、経済問題となっている。

問 平成18年に国が「自殺対策基本法」を制定してから、様々な対策を打ち出している。しかし町の対応は鈍く、町民への情報発信が遅いように感じるがどうか。

健康福祉部長 まずは啓発からと、県のキャンペーンに協力をしてきた。今年度は10月に、こころの健康講座を開催し、多くの町民に自殺問題への「気づき」を持ってもらいたいと考えている。

問 自殺未遂者や自死遺族への配慮も必要だが。
健康福祉部長 各機関と連携して支援体制を確立し、町の窓口でもパンフレットなどで案内する。健康問題の多くを占



まずは啓発!!
現状理解のためにリーフの活用を

める、うつ病への対策で、事前に病の兆候を発見できる「こころの体温計」を導入する自治体が増えてきた。町の見解はどうか。

健康福祉部長 有効性など、導入に向け検証していきたい。
問 自殺の兆候に気づき、関係機関につなげる役割

を持つ「ゲートキーパー」を、県は積極的に養成している。しかし残念ながら町はまだ1人も養成していない。なぜか。
健康福祉部長 これから

問 旧国立小児病院跡地の活用について、ここに至る組織的議論として跡地等利用庁内検討委員会の結論はどうだったのか。

子育て担当部長 23年に2回開催、様々な補助メニューを寄せても建設は困難である議論をしたが結論は出なかった。その後第5次総合計画の重点ともなった子育てに特化し、進めることとした。

問 民間活用を検討するが導入の見通しは。
副町長 色々な可能性がある。業者・民間企業含めて調査して選択肢を整理する。

問 土地の確保は百合が丘保育園の課題解決になると言うがその理由は。
町長 崖崩れや駐車場がないため物理的に無理と判断し移転をする。移転先は山西とも言切れない。山西の施設は子育てサロンに特化すればでき



施設着工は平成28年度を目指す
(旧小児病院跡地)



子育て元年！跡地活用の検討は、筋を通して議論せよ

根岸 ゆき子議員

問 旧国立小児病院跡地の活用について、ここに至る組織的議論として跡地等利用庁内検討委員会の結論はどうだったのか。

長答弁があったが、筋を通した姿勢が必要だ。今日の答弁ではわからないことが多い、今年度子育て会議を始める前に、庁内検討委員会で整理すると言いが間に合うのか。

子育て担当部長 23年に2回開催、様々な補助メニューを寄せても建設は困難である議論をしたが結論は出なかった。その後第5次総合計画の重点ともなった子育てに特化し、進めることとした。

問 民間活用を検討するが導入の見通しは。
副町長 色々な可能性がある。業者・民間企業含めて調査して選択肢を整理する。

子育て担当部長 学童は開所時間を伸ばし対応している。6年生まで希望者が全員入所できている。今後も引き続き各学童との連携を密にして対応していきたい。

ファミリー・サポート・センターは町社会福祉協議会に委託し、平成23年10月にスタートした。会員登録をし、「お願ひ会員」と「任せて会員」お互いの理解のもと、児童を預かる。平成24年度は合計482件の利用があった。

子育て支援全般を町の目玉として若い世代に発



学童保育が終わったら
「まかせて会員」にまかせて！

町長 町村会や全国知事会から抗議の文書を出している。しかし減らされるものは減らされる。二宮の職員給与は県下14町村で下から2番目。トイレ清掃や地域手当削減、住宅手当も持家の場合も廃止。そこに更に給与削減はしない。交付税の削



県下で最低レベルの町職員給与
全国一律削減の撤回を



学童の保育のあり方について問う

脇 正文議員

問 学童保育は保護者の要望に対して応えているか。ファミリー・サポート・センターの相互援助活動の現状は。そして、定住促進施策を進める二宮町ではこの施策のどこを町の目玉として町外に発信しようとしているのか何う。

信していくことで定住促進にもつなげていきたい。
問 学童保育の指導員の資格について町の解釈は。
子ども育成課長 指導員は熱意のある方。研修等で資質向上を図っている。

マイナスの要因と思うが。
子育て担当部長 会員は4月現在95名で、100名未満のため補助金ももらっておらず、記載対象団体となっていないから。定住促進施策の一つとして、町のホームページで町民の方にお知らせをしている。



地方交付税の削減に反対意思の表明を!!

浅賀 一伸議員

問 国は2年間、国家公務員の給与を7・8%削減し、自治体にも削減するよう要請、受け入れるのを前提にして地方交付税を減らすとした。しかし地方交付税は「自治体固有の財源」とされ、国は町職員の給料に口出しできないはず。日本のGDPに占める公務員人件費や、人口一人当たりの職員人数はOECD加盟国で最低。公務員給与を下げると民間給与も下がるしくみで、デフレ不況を悪化させる。地方交付税の削減は撤回するよう国に意見すべきだ。

減額は2千万円だが町民に転嫁することはない。これまでも職員の努力で4千万円は捻出してきた。
浅賀 総務大臣の書簡で、この策は「消費税増税の布石」である事が明白になった。国は税金の無駄使いを止めれば消費税を増税せずに財源を作

れることがわかっている。町では地方交付税も含めて財源が少ないのだから、その本旨から考えてももっと出させるべきだ。改めて国に交付税削減の撤回要請を行っている。ただくよう強く要望する。(他、デマンドタクシーについて質問)



高齢化社会のまちづくりを支える制度の見直しと支援

小笠原 陶子議員

問 百合が丘等では、高齢化が進み、民生委員のなり手が見つかからない。保護司も同様だ。適任の方がいても年齢制限があるため、人選は綱渡りだ。地域福祉を担う組織や役員が高齢化していくが、それらを支える制度の見

直しを求められる。町の支援策を聞く。
健康福祉部長 地域福祉は民生委員に限らず、自治会や社会福祉協議会など、さまざまな組織に支えられている。多忙な民生委員の充て職といった本来業務以外の業務につ



サポートセンターに相談員の配置を望む

町民生生活部長 町民活動団体の活動支援に、協働まちづくり補助金を交付。平成18年度から平成25年度までに35団体の申請があり、うち33団体、延べ67事業、592万8千334円を交付した。補助率を含め、補助金交付要綱の見直しが必要である。また、サポートセンターでは、相談機能の充実等が課題であり、検討していきたい。
小笠原 超高齢化の二宮町を、安全で安心に暮らせるために、情報交換や啓発に努めよ。

相談機能の充実が課題

問 二宮町町民活動推進条例は平成18年に制定され、町民の活動を積極的に支援してきた。しかしその応募団体が減少している。その成果と課題はどうか。

第二回

議会報告会 を開催！

議会基本条例制定後、初めての「議会報告会&意見交換会」を小学校区3箇所、3日間にわたって実施し、延べ133名の参加があった。

当日は、議長挨拶の後、約1時間程度「議会全体の仕事みや構成について」「25年度予算」「総務建設経済常任委員会および教育福祉常任委員会」からの報告を行い、その後、報告に対する質疑、意見交換会を実施した。会場ごとの様子と主だった質疑内容を記す。

百合が丘児童館

5/11(土) 40名の参加のもと、午後2時から開催した。

初回ということで、議員全員が(特に報告者は)緊張しての開催となった。「6次産業化」や「下水道事業」など、今年度の事業について参加者と議会側とで質疑が交わさ

れた。また意見交換会では「意見交換の持ち方」「議会の役割」「学童保育の問題」など、さまざまな質問、意見・要望が出され、あつという間に終了の予定時間になった。

ラヂアーン

5/12(日) 46名の参加のもと、午後2時から開催した。

初日のアンケートで「議員全員の紹介をしてもらいたい」との意見を頂き、急遽、議員全員の紹介をした。

報告に対する質疑では「国立小児病院跡地の活用や梅沢漁港整備」「町の児童虐待の状況」「こどもの館構想のその後」などについて質問を受



熱気あふれる議会報告会

け、また意見交換会では「敬老のつどいの中止」「百合が丘地域の峠公園隣接地売却」「議会運営」など、議会の見解を聞かれる場面や、また厳しい意見も出され、終了時間を延長するほど活発な意見交換会となった。

山西防災 コミュニティセンター

5/16(木) 大雨の中、47名の参加のもと、夜7時から開催した。

報告に対する質疑では「町債による負担」「吾妻山の整備事業」などについて質問があり、また意見交換会では「商店街の活性化」「防災備蓄」「公共施設の一元化」などさまざまな施策について意見や要望を頂いた。

「議会報告会&意見交換会」の概略、会場やアンケートで頂いた意見、また会場で後日回答するとしたものは、今後町ホームページ(議会)にて掲載します。

次回は9月議会後に開催。皆様のお越しをお待ちしております。

総務建設経済 常任委員会の 活動報告

平成25年2月8日に委員全員で協議した結果、次の6項目の課題が挙げられた。

- ① 国立小児病院跡地の活用
- ② オリーブ栽培と観光事業及びブランド戦略
- ③ 公共施設の更新
- ④ 定住促進の一環としての空き家対策
- ⑤ 梅沢漁港と背後地整備
- ⑥ 南北駅前禁煙条例の制定

その中で、町民から説明を求める声が大きいと感じた⑤と⑥の2点を、12月31日を目途に調査することと決定した。

4月4日に執行者側に説明を求め、質疑応答や意見交換等で勉強会を行った後、4月25日午前10時より総務建設経済常任委員会を開催した。

まず「梅沢漁港と背後地整備」については、国の第8次漁港整備長期計画による平成元年の整備着手から、今日に至るまでの歴史的背景の調査を

もとに議論した。特に平成21年度から陸域部が優先整備となった後の、度重なる計画変更のありかたに注視した。

今後は漁業関係者への調査を行い、必要であれば政策提言を町に提出することとした。

2点目の「南北駅前禁煙条例制定」の調査では、全国の先進事例を調べた結果、環境基本計画にのった町づくり条例の中に喫煙マナーを含めてある場合と、路上喫煙の禁止区域を指定する形式の2種があることが判明した。

協議の結果、後者の路上喫煙の禁止区域を指定する条例制定を目指すこととした。今後は先進事例を学ぶため静岡市の視察を行い、それをもとに調査を進めたい。



梅沢海岸の背後地

教育福祉 常任委員会の 活動報告

本委員会のテーマを「子育て」とし、先ず就学期における子育てに視点をあて、調査していくこととした。

事前の打ち合わせで、課題を絞り、学校教育の現状を把握するため、教育現場を外から見る立場にいる教育委員会委員との勉強会を5月29日午後1時より第一委員会室において行った。

調査内容は、教育委員会委員が活動している中で感じていること。学校・地域・保護者のつながりについて。道徳教育の重要性について。いじめの情報について教育委員会などのように把握され、その共有に努めているか、などであった。

教育委員会委員からは、二宮町では地域が積極的に活動していて他の自治体からすると羨ましいところもある。学校側も「学校へ行く週間」などを行い地域と交流を図っている。道徳教育は

交通指導で安全教育
子育てに一役 地域の見守り



心のありかたを気づかせるもので、規範意識を教えるものではない。いじめに對しては、先生は予防・早期発見に努め、保護者に対してはきちんと対応している。教育委員会も親と教師双方の意見を聞き指導を行っているなどの意見があり情報を収集することができた。

その他、5月31日午前10時より第一委員会室において、よこはまチャイルドライン代表理事徳丸のり子氏を招き、勉強会を行った。

引き続き教育現場の調査を継続していくことに決定した。

議会だより 編集作業に 「IT化を進める！」

二宮町では、編集作業をできる限り自力で進めたいと、原稿作成および写真撮影の他、レイアウトも一部手掛けているが、議会事務局やプロの手なくして発行までにはこぎつけられない。「少しでも作業の効率化を図れないものだろうか」と、今回グールドキュメントを活用して編集している真鶴町へ視察に伺った。

グールドキュメントの作業工程をスクリーンに映しながら説明いただいた。グールドキュメントとは、インターネットを通じて、どのパソコンからでも同じデータを複数人数で共有できるツールである。魅力は無料であることと、自宅にいながら校正し、互いにリアルタイムで見ることができるところである。

真鶴町と二宮町では編集作業に大きな違いがある。真鶴町の編集段階では、執筆内容のチェックまでを主なものとし、業

者との校正打ち合わせに日数をかけているが、二宮町では割り付け作業も行って、業者との校正日程は1日で済ませる。これで議会だより発行までの日数が比較的短く済んでいる。

「議員の資質向上を図るためにもIT化を進めていきたい」と委員長は思いを語った。ただ、パソコン操作に馴染みにくい議員もいて、委員構成と編集参加が当面の課題だという事は二宮町も同じだ。さっそく今号の編集と並行してグールドキュメントを試しているが、はたして、次号に成果が出るかどうか…



真鶴町視察(5/15真鶴町役場にて)

もっと知りたい 蘇峰堂の魅力

その3



記念館は今年で創立45周年

夏の蘇峰堂記念館は、庭の緑が深まり、シンボルツリーの銀木犀を吹き抜ける風が涼しく感じられます。
今年、NHK大河ドラマ「八重の桜」の放映があり、八重直筆の手紙を見たいと、来館者が増えています。特別展「新島八重からの6通の手紙」

展」は、2013年12月8日(日)まで開催中。手紙の保管数は近現代史上の著名人8割程を網羅した徳富蘇峰の名声は、先日來館した教授いわく、現在発行の高校歴史教科書17冊を調べたところ、すべてに蘇峰の名前が記されているとのこと。
蘇峰は、明治・大正・昭和を生きたジャーナリストで、新聞発行、出版社を経営し、近現代史に名を連ねた人々と幅広く交流がありました。
特に有名な方の名を挙げますと、政治家では、伊藤博文、高橋是清。文人では、夏目漱石・森鷗外・与謝野晶子。



大正から昭和にかけて鳥瞰図絵師として活躍
吉田初三郎作の沼津の観光地図 (昭和6年発行)

軍人では、秋山真之・東郷平八郎・山本五十六。経済界では、渋沢栄一、安田善次郎など多彩です。ちなみに、蘇峰は国内だけではなく、明治29年、34歳のときには、ロシアで、文豪トルストイに会っています。
記念館所有の手紙の数は1万7千人分が4万7千通あります。そのうちの解読されているものは一万通あまりで、これか



徳富蘇峰宛書簡目録

から新たな歴史が掘り起こされる可能性も高く、宝の山といえるでしょう。
大量の手紙は『徳富蘇峰宛書簡目録』として編纂に十年の歳月をかけて完成しました。すべての手紙の差出人が50音順に記録されています。
研究者や学生などの活用が期待されます。
記念館二階で「大富士山展」
蘇峰は、書・絵画にも造詣が深く、美術品も多数残しています。
現在、世界文化遺産登録を祝して、「徳富蘇峰と大富士山展」が展示されていますが、堅山南風や結城素明などの日本画17点の他、書や和歌、鳥瞰図絵師・吉田初三郎による沼津の観光地図など、館内は富士山ムード一色となっています。
身近な施設を度々訪れて新たな発見と豊かな時間を過ごしてください。



里山再生育成事業
米づくり体験
6月21日(金)



戦没者を追悼し
平和を祈念する集い
5月20日(月)

★残したい
風情★
カメラルポ

編集室だより

議会だよりの内容をより良くしようと、委員長を中心にチームワークよく編集作業に取り組んでいます。

5月15日、真鶴町議会へ視察に行き、グループドキュメントを活用して、校正作業をしている様子を勉強し、大いに参考となりました。今後、取り入れるべく各委員、PC操作の熟達に努力していきます。

一般質問の記事内容を、質問者ひとりに対し、1ページの掲載にするよう検討を始めました。限られた紙面でどれだけ皆様に、届けられるか精一杯頑張る編集委員会でありたい。(近藤)

- | | |
|------|----------|
| 議長 | たより編集委員会 |
| 委員長 | 根岸ゆき子 |
| 副委員長 | 脇 正文 |
| 委員 | 杉崎 俊雄 |
| 委員 | 桑原 英俊 |
| 委員 | 近藤 行宏 |
| 委員 | 三橋 智子 |